

沖縄県立宮古病院入院セット事業運営事業者の選定に係る 公募型プロポーザル実施要領

1 趣旨

この要領は、沖縄県立宮古病院入院セット事業（以下「本事業」という。）について、その運営事業者（以下「事業者」という。）を公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を選定するため、本プロポーザルへの参加要件ほか、提案内容に係る審査・評価方法等の諸条件及び手続き等を定めるものである。

なお、本事業は、沖縄県病院事業局固定資産管理規程第 20 条に基づく行政財産使用許可によるものとする。

2 事業概要

(1) 事業名

沖縄県立宮古病院入院セット事業

(2) 事業内容

別紙「沖縄県立宮古病院入院セット事業仕様書」による。

(3) 事業実施場所

沖縄県立宮古病院（沖縄県宮古島市平良字下里 427 番地 1）

【参考】病床数 277 床（令和 7 年 4 月現在）

1 日平均入院患者数 220 人（令和 6 年度実績）

(4) 行政財産使用許可期間

行政財産使用許可の日から 1 年間とする。ただし、許可期間終了後は、許可期間満了前の審査により、継続的な許可を与えることができると認めるときは、1 年単位で更新することができ、最長で 3 年間まで延長することができる。

(5) その他条件

別紙「沖縄県立宮古病院入院セット事業仕様書」による。

(6) 担当部署及び連絡先

〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里 427 番地 1

沖縄県立宮古病院総務課設備・調達係 上江洲

電話 0980-72-3151（代表） FAX 0980-74-3105

電子メール uezuryo@pref.okinawa.lg.jp

3 公募型プロポーザルについて

本事業の運営を希望する事業者を公募し、企画提案書の提出、プレゼンテーションを通して業務遂行能力、過去の受託実績等を総合的に評価し、最優秀提案事業者を選定する。

スケジュール

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ① 公告 | 令和 8 年 2 月 24 日（火） |
| ② 参加申請書、提出書類及び提案書の提出期限 | 令和 8 年 3 月 9 日（月） |
| ③ 対面審査（書面）の通知 | 令和 8 年 3 月 13 日（金） |
| ④ 対面審査の実施 | 令和 8 年 3 月 16 日（月） |
| ⑤ 優先交渉権者の決定及び通知 | ～令和 8 年 3 月 23 日（月） |

4 参加要件

以下の条件を全て満たす法人とする。

- （１）財政状況、損益状況及び資金状況が良好であること。また、手形交換所から取引停止処分を受ける等経営状態が著しく不健全な者でないこと。
- （２）地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- （３）民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てをしている者若しくは再生手続開始の申立てがされている者（同法第 33 条第 1 項に規定する再生手続開始の決定を受けたものの者を除く。）又は会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てをしている者（同法第 41 条第 1 項に規定する更生手続開始の決定を受けた者を除く。）でないこと。ただし、一般（指名）競争入札参加資格の再審査に係る認定を受けている者を除く。
- （４）警察当局から、暴力団員が実質的に支配する法人又はこれに準じるものとして、沖縄県発注業務からの排除要請があり、当該状況が継続している者でないこと。
- （５）法人税及び消費税等の納付すべき税を滞納していないこと。
- （６）沖縄県病院事業局固定資産管理規程及びその他行政財産使用に関する規程について遵守できること。

5 参加申請手続き

プロポーザル参加希望者は、次のとおり参加申請書及び提案資料を提出しなければならない。

また、提出期限までに参加申請書等を提出しない者又は参加資格要件に該当しないと認めた者は、このプロポーザルに参加することができない。

なお、提案後に参加資格がないと認められた者のプロポーザルは無効とする。

- （１）提出書類（参加申請関係）
 - （ア）参加申請書（様式 1）
 - （イ）誓約書（様式 2）

- (ウ) 応募者の事業概要
- (エ) 履歴事項全部証明書又は、商業登記簿謄本の写し（発行日から3ヵ月以内のものに限る。）
- (オ) 直近の貸貸借表、損益計算書
- (カ) 納税証明書
- (2) 提出書類（提案書関係）
 - (ア) 運営実績、事業内容について
 - (イ) 病院職員の負担について
業務フロー等を明示し、病院職員が事業に関わる部分について明示すること。
 - (ウ) 苦情対応の体制について
 - (エ) 利用者に提供する入院用品の対応について
サービス利用料金、提供する入院用品のプラン内容、利用者への説明資料等を明示すること。
 - (オ) 本事業の収支計画について
 - (カ) その他、病院利用者の利便性向上や社会貢献に寄与する内容等があれば提案すること。
- (3) 提出期限 令和8年3月9日（月）17時必着
- (4) 提出場所 2（6）の担当部署に提出
- (5) 提出方法等
 - ア 持参又は郵送とする。
 - イ 持参の場合は、あらかじめ担当部署に連絡するものとし、提出期限までの日（土曜日及び日曜日を除く。）の8時30分から17時までを受付時間とする。
 - ウ 郵送の場合は、原因の如何を問わず、未着、遅延等が発生した場合は、参加申請の受付をしないため、書留等により到着を確認していただくことが望ましい。
 - エ 参加申込書等の提出に要する費用は、提案者の負担とする。
- 参加資格要件の確認等
- (6) 4に定める参加資格要件を満たしているかどうかの審査を行い、書面で通知する。

6 質問の受付及び回答

本プロポーザルの実施に関する質問がある場合は、所定の様式を用い、持参、郵送又は電子メールにて2（6）の担当部署に提出すること。

（1）提出期間

令和8年3月6日（金）17時まで

(2) 質問書の様式

質問書の様式は、様式3を用いること。

(3) 回答

質問に対する回答は、質問者が様式3に記載した担当者宛に、電子メールにファイルを添付して行う。回答は様式3に記載された担当者あて電子メールにて回答を行う。

7 対面審査

優先交渉権者の選定は、沖縄県立宮古病院の入院セット事業者選定委員会（以下「委員会」という。）において、提案書類を踏まえた対面審査により決定する。

(1) 実施日時

令和8年3月16日（月）※時間は別途通知する

(2) 実施場所

沖縄県立宮古病院講堂

(3) 実施内容

事業者は、当院に対してプレゼンテーションを行うこと。審査時間は1社あたり30分（プレゼンテーション15分、質疑応答15分）とする。

(4) 審査方法

当院が定める「総評価点算出方法」（別紙）に基づき、プレゼンテーション内容を公平かつ客観的に評価し、総評価点が最も高い参加者を優先交渉権者とする。なお、審査内容及び経過に関する問い合わせ及び採否についての異議申し立ては受け付けない。

【総評価点算出方法】

1. 評価点の算出

当院の選定委員（5名）毎に、評価点を算出する。

評価点（100点満点）

＝A. 運営実績（20点）＋B. 経営体制（20点）＋C. 運営体制（50点）
＋D. 付加点（10点）

2. 総評価点の算出

総評価点＝全選定委員の平均評価点